



近一だより

旭川市立近文第一小学校
令和5年度 第6号
令和5年9月25日発行

三次元アリのはなし

鈴木 康弘

私が今でも読んでいる漫画があります。宇宙飛行士の兄弟を描いた「宇宙兄弟」です。その「宇宙兄弟」の漫画の中で、主人公である幼少期の兄弟が JAXA にて宇宙飛行士である野口聡一氏の講演を聴くシーンがでてきます。ここで野口氏は「なぜ人間が宇宙に行くか」というお話をします。その中で「三次元アリ」のことを話されますが、それが非常に印象に残っています。少し長いですが全文載せます。

地球にはいろいろ問題があるよね。環境問題だったり、人種の問題だったり、それから経済の問題だったり。いろいろな問題があるけれども、では、なんで宇宙に行かないといけないのか？ 僕はそういう時に、一つの例え話をします。

みなさんは自分をアリだと思ってください。

ここに一本の線を引きます。まずは、自分を線の上を前後だけにしか歩けない「一次元アリ」だと思ってください。そこに、僕が石を置いたとします。そうすると、「一次元アリ」は前に進むことができません。「一次元アリ」にとって、世界の終わりです。

そこに、前後と左右に移動することができる「二次元アリ」がやってきます。

「二次元アリ」は、その小石を見て言います。“横に回っていけばいいじゃないか”と。そうして二次元アリは、小石を超えて先に進むことができます。

歩いていくと、今度は横方向にもずっとつながっている壁があったとします。「二次元アリ」は困ります。このままでは壁の向こう側には行けません。「二次元アリ」にとって、世界の終わりです。

そこに今度は、前後と左右と上下にも行ける「三次元アリ」がやってきます。「三次元アリ」は、その壁を見て言います。“乗り越えればいいじゃないか”と。そうして三次元アリは、壁を超えて先に進むことができます。新しい世界を進むことができます。

この話で僕が言いたいことは、上から見る、下から見る、というような別の視点を持つことで、気がつくことがあるんじゃないか、ということです。宇宙に人間が行くということは、たんに遠くの星に行くことだけではなくて、地上で僕たちが抱えている問題を、新しい視点から見て解くことができるんじゃないかなと。

実はこの話は2学期始業式に子どもたちにしました。新しい視点で見方を変えれば、世界が変わる・新しい世界が広がるということを伝えたいつもりです。「一次元アリ」であった子も様々な知識を獲得したり、実体験をしたり、他の友達の意見を聞いたりして二次元、三次元へと変わっていくのかもしれない。そう考えるとむしろ我々のような大人こそ、凝り固まった考え方を柔軟に多視点で変えていく必要があるのではないかと、このエピソードで改めて感じました。漫画もなかなか侮れません。





行事予定

2日 (月)	委員会活動, 視力検査 (3・4年)
3日 (火)	朝会, 視力検査 (5・6年)
4日 (水)	視力検査 (1・2年)
9日 (月)	スポーツの日
10日 (火)	臨時休業 (旭川市教育研究会)
12日 (木)	クラブ活動
17日 (火)	臨時朝会 (認証式)
25日 (水)	学習発表会総練習
29日 (日)	学習発表会
30日 (月)	振替休業日

10月の生活目標
気持ちを込めて
発表しよう

楽しかった宿泊学習! ~5年生が大雪青少年交流の家へ~

8月30日, 31日の日程で, 5年生が美瑛の大雪青少年交流の家へ一泊二日の宿泊学習に行ってきました。グループで自然の中を散策するウォークラリーや, キャンプファイヤーのもとで楽しく踊ったフォークダンスなど, 楽しいことが盛りだくさんの2日間になりました。宿泊学習では「あいさつの大切さ」「時間に余裕をもつこと」「みんなに感謝すること」など多くのことを学びました。貴重な経験を今後の生活に生かし, 高学年としての自覚をさらに磨いてほしいと思っています。



8月30日, 31日の日程で, 5年生が美瑛の大雪青少年交流の家へ一泊二日の宿泊学習に行ってきました。グループで自然の中を散策するウォークラリーや, キャンプファイヤーのもとで楽しく踊ったフォークダンスなど, 楽しいことが盛りだくさんの2日間になりました。宿泊学習では「あいさつの大切さ」「時間に余裕をもつこと」「みんなに感謝すること」など多くのことを学びました。貴重な経験を今後の生活に生かし, 高学年としての自覚をさらに磨いてほしいと思っています。



「東鷹栖クリーンの日」 ~みんなできれいに~
各学年に割り振った担当区域に捨てられている空き缶やペットボトル, たばこの吸殻やコンビニ弁当の容器など, たくさんのごみを拾い, 自分たちの住む地域を美しくすることができました。今年も, 東鷹栖中学校の生徒と一緒に活動する場面もありました。東鷹栖をクリーンにする活動の輪がさらに広がることを期待します。

交通安全標語コンクール



8月に校地内の外灯清掃をボランティアで行っていただいた下村電気株式会社主催の交通安全標語コンクールで, 下の写真の3名の児童が表彰されました。贈られたのぼり (写真参照) は, 校地内の児童玄関付近で掲げ, 子どもたちの交通安全への意識を高めるために活用いたします。

下村電気のみなさまには, のぼりだけでなく, すてきな副賞や参加賞まで用意していただきました。外灯清掃作業への感謝とともにお礼申し上げます。ありがとうございました。



着任しました!

9月19日から近文第一小学校に着任しました先生です。病気でお休みしている先生の代わりに着任しました。

着任した日の朝から, 近一っ子のすてきな挨拶の声をたくさん聞くことができました。これからの学校生活で, みなさんと楽しく勉強や運動することを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いたします。

豊島雄一スクールコンサート

9月6日 (水), 体育館いっぱいに響き渡るオペラ歌手の迫力ある歌声と美しいピアノの音色に度肝を抜かれた近一っ子たち。



わずか1時間のコンサートでしたが, 音楽のすばらしさを感じる貴重な時間となりました。音楽や美術など, 芸術に触れられる秋になるとよいですね。